京城日報
朝刊
京城府太平通一丁目三十一番地
發行所 合資會社 京城日報社
編輯兼發行人 高宮太平
印刷人 野仲繁

戰線を連ねて米英を擊滅
南支水域の作戰更に强化
南支方面艦隊最高指揮官談
艦隊司令部九日十一時四十分發表

【○○基地九日同盟】國民政府の對英米宣戰布告に當り南支方面艦隊司令部では最高指揮官談話を發表、南支方面艦隊はこれを機會に南支水域における作戰を强化、米英擊滅に邁進すべきことを明かにした

本日午前十時中華民國政府が米英に對し宣戰の布告をしたことは同政府の決意を明かにしたもので日華提携現實の姿を目の邊りに見てまことに瀰懌しさを覺える、勿論われ〳〵の任務は南支那海域における米英のゲリラ戰を擊碎し重慶軍を擊滅することであつて、今後われ〳〵の作戰は今までより活潑化することはあつても斷じて弛むるが如きことはなく、中國人と戰線を連ねることによつて一層强化されるわけである、南支艦隊としては中國海軍の育成强化に一段と積極的な援助をなすであらう、この際われ〳〵として衷心懽嘆に堪へないことは重慶政權がいまだ抗日の迷夢を捨てず歷史の上に大東亞の漢奸たる汚名を殘してゐることである、われ〳〵は新しい戰友と一緒になつて大東亞建設の征戰完遂に邁進する覺悟である

大同警察隊 輝く大戰果

【大同九日】昨年一月から十一ケ年の輝く……交戰回數一、二八四、交戰敵兵力二四、二六七、歸順共匪七六三、敵遺棄死體八七〇、俘虜二九三、鹵獲品輕機四、小銃一四九、同彈藥六四〇三、拳銃二三、自働短銃一二、手榴彈一、〇三六、その他武器彈藥多數

石黑農林次官渡鮮

【東京電話】石黑農林次官は、日滿間における食糧および農產物の交流に關し打合せのため九日午後三時東京驛發西下渡滿の途についた、途中京城に立寄り朝鮮總督府と打合せをなし新京に赴き二十日ごろ歸京する

中國國防最高會議
汪主席を委員長に 中樞的人物を網羅

【南京九日同盟】國民政府は九日對米英宣戰布告を發するや同日中央政治委員會で決定せる最高國防會議組織綱要を發表し逸早く參戰體制を確立したが、今回新設された最高國防會議は中央政治委員會に直隸し國府の對米英作戰にともなふ政戰兩略の大方針を決定する非常時最高機關としての機能を發揮するものである、從つて最高國防會議首席には中央政治委員會主席にして軍事委員會委員長たる汪主席が就任し委員には行政院副院長兼財政部長周佛海、華北政務委員會委員長王揖唐、陸軍部長鮑文樾、海軍部長任援道、內政部長陳群、外交部長褚民誼、實業部長梅思平、宣傳部長林柏生氏などが夫々任命され祕書長には周佛海氏が就任することに決定し、國府の中樞的人材をほとんど網羅したことは汪主席以下國府首腦部が日本と運命を共にしつゝ米英擊滅の聖戰完遂に異常の決意を抱ける證左といへよう

會議組織要綱

【南京九日同盟】最高國防會議組織要綱左の如し

一、中央政治委員會は最高國防會議を設け國防に關する重要事項を決定するものとす

一、同委員會は時局に應じ、緊急處分をなすことを得、又現行法律の效力を停止することを得、法律案に對しては必要に應じ法定の手續き省略して直接に國民政府に送附し、立法院に交附するものとす

一、同委員會は毎月一回開會するものとす

一、最高國防會議は一週間毎に一回開會し必要ある場合は臨時會議を開くことを得

一、最高國防會議において決定したる事項は中央政治委員會の時報告すべし

一、最高國防會議は中央政治委員會主席を以て主席となす

一、最高國防會議委員は左記の人員をもつて充當す

軍事委員會委員長及常務委員一名、行政院副院長、華北政務委員會委員長、總參謀長、陸軍部長、海軍部長、內政、外交、財政、實業、宣傳各部長

汪主席の閱兵を受ける國軍の精銳

實行に迅速を期す
日華新協定 近く兩委員會

【東京電話】國民政府の參戰に伴ひその政治力の飛躍的强化を期して日華新協定によりそれ〳〵日華同數の委員をもつて構成する委員會二箇を設置することゝなつてゐるが、大東亞省としては協定內容の實行については可及的迅速を期してゐるので早急に兩委員會を設置、直ちに實行にとりかかる豫定である

日華關係終局の成果
大東亞民族總進軍の巨步!
中國參戰を機に新段階

【東京電話】九日國民政府は敢然起つて米英に宣戰した、顧れば事變以來百有餘年、心ある中華民國人であるならば誰もが忍びに忍んで今日あるを期して來たのだ、されば國民政府は一昨年大東亞戰爭勃發するや率先して日本に同甘共苦を誓ひ大東亞防衛の一翼たるを任じ來つたのである、爾來一ケ年有餘國軍の强化、國力の培養等總て今日を期して準備し、しかして機が熟して遂に今日の參戰となつたのである、かくて國府の國際的地位は日本に對しては勿論、滿洲國、泰國更には獨伊などに對する關係から見てまさに劃期的な段階に達したものといふべく、またこれにより對日關係は文字通り一心同體の境地を現出するに至つたといへよう、しかもこのことは同時に大東亞戰爭のもつ意義が事實として一大飛躍を遂げたことを意味する、即ち大東亞戰爭は大東亞民族が世界の公敵米英を抹殺せんとして起つた聖戰である、顧みに戰爭勃發と同時に滿洲、泰兩國の蹶起を見、獨伊は僅かに中國參戰の時期の問題であつた、それは對重慶との關係においていはば內亂の狀態にある中國としてはやむを得ないことであつたが、いまやそ……

重慶の潰滅へ拍車
大東亞史に劃期的意義
板垣軍司令官談

中華民國政府が日本と同生共死の大精神に立脚し大東亞新秩序建設の敵米英に對して宣戰を布告するは洵に欣快とするところ……

惟ふに東亞の安定確保の……東亞の安定確保の非望を遂げつゝある禍根米英を擊滅せざるべからず、これがためには日滿支三國がよく一體となり各々總力を擧げて米英擊滅を要するは言を俟たず、然るところあり、日華提携の根本精神に基き中華民國政府こゝに鑑み共同の敵米英の擊滅に邁進せんとする、實に重大意義を有するものと言はざるべからず

政治力の劃期的强化と擴充とを結ぶべく、これに效して重慶政權は抗日の根據を失ひ大東亞諸民族の反感誹謗を招くに至るべきこと必然なりと信ずる

要するに今次中華民國政府の參戰は洵に大東亞歷史の上に劃期的意義を有するものにして、これを一轉機とし、日華は今後益々一體の緣を强化すべく、さきに參戰せる滿洲國、泰國と共に大東亞戰爭完遂に强力に貢獻し、やがては東亞における恆久平和の樞軸たることを得べく、洵に衷心より慶賀に堪へないところである

國府、友邦各國に宣戰を通報

【南京九日同盟】國民政府は九日對米英宣戰に際し日、獨、伊その他の友邦各國駐華使臣を通じて中國が米英に對し宣戰布告を發せる旨通報するとともに中國在外使臣に對しても同樣通報を發した

參戰歌を高唱
南京の歡喜最高潮

【南京九日同盟】國府參戰の報に首都七十萬市民の歡喜は爆發し午後三時より國府路國民大會堂で開催された『國民精神總動員首都民衆大會』によつて米英擊滅の氣勢最高潮に達した、會場は定刻前より軍官學校生徒を始め青少年團、一般民衆約六千が參集、緊張の裡に開會、この日汪主席は新國民服に身を固め嚴爽と壇上に立ち『今日米英に宣戰し日本と同生共死した大東亞戰爭完遂に邁進する』旨を力強く宣言約卅分にわたつて熱辯を振ひ終つて一同參戰歌を高唱異常な緊張裡に散會した

一層協力の實
蒙古主席 德王主席宣言

【張家口九日同盟】蒙古政府では國民政府の參戰に呼應して九日午後五時左の如き德王主席宣言を發表した

アジヤを搾取せる貪慾飽くなき米英を擊滅し大東亞戰の目的を完遂することが現在日本の最大の目標であり、日本と協力しこれを完遂するはアジヤ諸民族の最大の念願でなければならぬ、今回國民政府が米英に宣戰を布告し、日本と同生共死の方針を示し、大東亞戰爭へ協力するはアジヤ民族として眞に時宜を得たものであつて國民政府に對し茲に滿腔の敬意を表するものである、わが蒙古は大東亞共榮圈の一翼としてすでに大東亞戰爭に協力しつゝあるもさらに一層協力の實を擧げんことを茲に宣言する次第である

東亞の偉大なる團結
バーモ長官聲明

【ラングーン九日同盟】國民政府の對英米宣戰布告に關しビルマ行政長官バーモ博士は九日午後次の如き聲明書を發表した

汪精衛氏の指導する新しい支那が英米に對して宣戰を布告したとの報道は廣く一般ビルマ人により極めて心からなる歡喜をもつて迎へられた、今回の宣戰布告がもつ物質的重要性が極めて大なることは疑を容れぬが、余はその精神的重要性に一層深く感銘をうけるものである、このたび、眞のアジヤ人にして新しい支那に對する感激と歡喜とを伴はずして此事實を默過するものはないと余は信ずるものである

公正日本の態度に感銘
泰外相祝意表明

【バンコック九日同盟】國民政府の對米英宣戰布告は泰國朝野に多大の感銘を與へた、今や大東亞全民族打つて一丸敵米英擊滅に邁進すべき決意を新たにしたが、右につきピチツト・ソンタカン外務大臣は九日午後左の如き意向を表明した

國民政府の對米英宣戰布告は實にその同生共死の毅然たる態度を具現するものとして滿腔の敬意を挿ふもので今回の國民政府參戰は大東亞建設戰完遂上多大の寄與をなすであらう、泰國政府は本日國民政府に對し早速祝賀電報を發しその決意に祝意を表した、なほ國民政府の對米英宣戰布告に當り日本が租界の返還ならびに治外法權撤廢を斷行……

駐華伊大使聲明

【上海九日同盟】國民政府の對米英宣戰の日、駐華イタリー大使マリア・タリヤーニ侯爵は聲明書を發表、中華民國國民解放のため盟邦日本と同盟共同戰爭を戰ひ拔かんとする國民政府の決意を讚へるとともに中華民國が樞軸諸國と……

ステートメントを發表した

國民政府が米英兩國に對し敢然宣戰を布告したとの報を耳にすることは余の欣快措く能はざるところである、國民政府は今回の措置によつて世界新秩序の建設ならびに大東亞共榮圈確立の大事業に對して同政府が自ら負ふべき義務に深き理解を有する事實を闡明した、獨華兩民族は久しきにわたり友誼の紐帶によつて結ばれて來たものであつて國民政府今次の決定によつて同國が帝國主義米英と戰ひつゝある諸國の側に起つた事實を衷心歡迎するものであることを確信する

汪主席は

……の我正義に基く友愛の育成あつてこそ新中國が今日の發展に到達したことを中國人は感銘すべきである

今日に處する中華民國の決意を明かにした、これが大東亞戰爭勃發に際して發した同甘共苦の誓の具現であつて、對米英戰線に共に馳せまんとする中國々民の外日協力態度を明示したものである、しかして今日の參戰はこれが具現に外ならず、斯くて日華關係はこゝに終局の成果に到達したものと言ひ得る、大東亞戰爭はこの日華血盟を轉機として一大進展を見るべくその成果は期して待つべきものがあらう

中國の參戰に呼應す
三國眞に一心同體
滿洲國政府聲明發表

【新京九日同盟】中華民國の參戰に呼應して滿洲國政府は九日午後二時次の如き政府聲明を發表し、毅然たる決意を大東亞戰爭完遂への牢固たる所信を力強く闡明した

政府聲明

中華民國々民政府は大東亞戰爭勃發以來同甘共苦の精神を以て總力を擧げ日本の戰爭遂行に協力し來れるも今般さらに新なる決意を固め遂に米英に對し戰を宣せり、米英の東亞侵略の直接對象たりし中國としては最近の情勢に對處し茲に毅然起つて干戈を取るに至れるは正に國人總意の據ふ所といふべく國民政府今後の奮鬪は戰爭の遂行に寄與するところ蓋し甚大なるべきを疑はず、わが滿洲國は大東亞戰爭勃發と共に親邦と死生存亡を斷じて帝旨を奉じ日滿共同防衛の大義に基き直ちに起つて親邦の聖戰を助け爾來國家、國人の總力を擧げて聖戰完遂に寄與し來れり、今次國民政府の參戰により日滿華の提携益々鞏固を加へ三國が眞に一心同體以て東亞安定の大業を完遂すべき不動の基礎を築くに至れるはまことに欣快に堪へざるとともにこの機會においてわが帝國は一層奮起勇躍して既定國策の遂行に挺身し必勝必成の信念をもつて東亞民族共同の大目的達成に向つて邁進する決意を新にする次第なり

布告はわれ〳〵の敵に對する最後に勝利を與へる東亞の共同戰線における最後に勝利された感激を遂に繫ぎ合せたものであり、今次の戰爭における東亞の偉大なる團結に蹶龍點睛をなしたものである、余は國民政府の宣戰布告が大東亞戰爭の終局の勝利に一つの偉大なる貢獻をなすのみならず、東亞新秩序の成功ならびにその平和に必ずや附隨すべき東亞經濟の確立に大なる貢獻をなすものと確信するものである、東亞は遂に物……

勝利の榮光を分たん
スターマ駐獨大使聲明

【上海九日同盟】上海滯在中のスターマ駐獨大使は國民政府の參戰に關し……

張國務總理の祝電

外交政策檢討
チリー緊急閣議

【ブエノスアイレス八日同盟】サンチヤゴ來電＝チリー政府はモラレス內相の歸任を迎へ八日緊急閣議を開催外交政策について檢討を加へたが、閣議の結果內相が十二日上院に出席し、ワシントン訪問の經過について報告するに決定した、內相の歸任とともにチリー政府の外交政策について色々な觀測が傳へられてゐるが、上院議員のうち三十名は外交政策の轉換を主張、殘り十五名は現狀維持派といはれてゐる

消息

◇山田新十郞氏(鐵道局長) 東上中十日『あかつき』で歸城

◇武內征平氏(商工省動力機械課長) 車輛統制會朝鮮支部開所用務のため十日午前七時卅五分入城、朝鮮ホテル

十三億決戰豫算の相貌今日休載

社說
國民政府の歷史的參戰

一

果然、國民政府は九日米英に對して宣戰を布告した。我々がここに敢て果然と冒頭する所以は日華兩國の關係が汪主席の所謂同甘共苦より更に同生共死の劃期的最高段階に達したといふ現實からして、それは當然の歸結であることが豫感されたからである。卽ち日華の新關係は昭和十三年十二月、汪精衛氏が敢然重慶を脫出して米英への態度を明かにしたことに端を發するが、十五年三月の國民政府南京還都を機として日華關係はこゝに軌道に乘り、更に同年十一月の日華基本條約締結によつて正道に復した。その後十六年六月の汪氏の第一回訪日について、同年十二月八日大東亞戰爭勃發するや、汪主席は同甘共苦の旗色も鮮明に對日協力を宣言、かくて日華關係は飛躍的新段階に入つたのであるが、舊臘十八日汪主席再度の訪日はここに兩國關係最後の仕上げを完了、遂に今回の國府參戰、共同宣言、日華新協定の締結となつて結實したのである。思へば正にそれは運命的な日華一體の絕對境であるが、この運命的な關係を持つに至つた國民政府が、いま大東亞戰爭完遂、東亞防衛の大旆の下に決然起つに至つたことは中國一千年の歷史的巨線をひくものであつて、洵に慶賀すべきであると共に感慨の新たなものを覺える。

二

我々は汪主席に國民政府當局のこの毅然たる決意と、東亞防衛に對する熱血の敵意に對し深く敬意を表するものであるが、なほ新生中國のこの歷史的世界宣言の樞軸陣營に與へる大なる激勵と、反樞軸陣營に與へる深き失望感を思ふ時、このことの意義また極めて重大なるを痛感するのである。卽ち重慶政府はいまなほ米英の傀儡としてはかなき抗日の夢を海外の彼方に飽りつゞけてをり、それは所詮蔣介石の救ふべからざる宿命である

としても、今や國府の全面和平を基礎とする和平建國理論はこの國府參戰によつて完全に修正され、國府と重慶は今こそ完全なる敵對關係に立つに至つた。卽ち國府はこゝに重慶側に對して血みどろの抗爭を展開することゝなつたわけであるが、これが重慶に及ぼすべき脅威と驚愕とは蓋し深刻なるものがあるべく、その意義や絕大といふべきであらう。

三

また國府參戰と同時に中外に闡明せられた『戰爭完遂協力に關する日華共同宣言』及びこれに基く『租界返還及び治外法權撤廢などに關する日華協定』の締結は大東亞戰爭完遂への日華共同の決意を基本的なるものであるが、こ新關係の劃力的前進の楔を打ち込むもの……

四

小磯統理と半島
半歳の業績と今後の施政方向 【五】
高宮太平

官吏の心構へに就いては朝鮮のみでやかましく云はれてゐることではない。

東條首相 は昭和十二年…六日各省の勅任官以上の幹部官吏を首相官邸に招致して切實なる訓示を與へてゐるが、少し長いが重要な事柄だから摘記してみる。

第一　日本の官吏は　天皇陛下の官吏であり　天皇陛下の御爲に一身を捧げて御奉公申上げるといふことをはつきり自覺することは官吏の心構への根本である而して　天皇陛下の赤子たる國民をして常に　天皇陛下の御光に浴せしむる。茲に日本官吏の職務の本質がある。茲にまた日本の世界に比類なき強味がある

敵米英があの手この手で思想戰特に日本軍官民の離間を策し日本の内部結束の動搖を計らんとするが如きことありとするも、日本の官吏

一人々々 が　天皇陛下の官吏たるの自覺に徹したならば日本國内の結束は微動だもしない。この點は當然のことであるが、然し官吏全般として日日新に深刻に省みる所がなくてはならぬ大事な事である。私の常に申す官吏の心といふも又自粛自戒といふも實に官吏は　天皇陛下の官吏であるといふ自覺に發する。官吏の一人々々が此の心構へで國民に對するか否かは國内結束の上に、延いては戰力增强の上に實に大きな影響を持つものである

私はこの際官吏が一人殘らずつきりした自覺の下にこれらの點に萬遺憾なからんことを願つて已まない。尚この際

戰力增强 に關する政府の指導精神について一言したいと思ふが、この指導精神も當然官吏は　天皇陛下の官吏であるといふ自覺に發してゐる。抑も戰力の增强は直接には國民がこれに當つてゐる。官吏はこれを指導し誘導して國民の盛り上る力を遺憾なく發揮せしむるをその本務とする……而して官吏は國民の燃え上る力を完全に發揮せしむる如く力強い指導を行ふと共に不必要な干渉を加へ或は又規則準繩に捉はれて苟くもこの國民の心を阻害するやうなことがあつてはならぬ。

第二　官吏は須く率先して頭を戰時的に切換へねばならぬ。この

大戰爭は 世界に富強を誇る米英兩國を併せて相手とし、その世界制覇を覆し以て光輝ある三千年の規模を實現せんとする曠古の大事業である。興廢を賭して戰ふ眞劍勝負の大戰爭である。國民が依然舊套を墨守し平時的な頭で進んでゐたのでは到底この大戰爭の要求に即應して最後の勝利を贏ち得ることは出來ない。……それには日本國民全部が頭を戰時の頭に轉換しなければならないが、先づ官吏が率先して頭を換へること

が要求せられてゐる……官吏は此の際第一線において彈丸の中を潜つて突進してゐる氣持になつて態度に頭を戰時的に切換へられんことを

切望して やまない…次が政治が事務を支配し、事務が政治を支配してはならぬといふことである。之は特に戰時にありては政治が作戰と密接に關係を保持してゐるからである。更に官吏は夫々の主管事項に就いては常に果敢なる自己反省を行ふこと及び官廳内に於ける無用な爭ひを止めることである。今や權限爭ひや主管爭ひに時間を空費し精力を消耗して居れる樣な暢氣な時期ではない。

第三　官吏は全責任をもつて上司を輔佐し己を空しうして上司の命を實行せねばならぬ。人間の仕事といふものは人間の質如何によつて左右せられるものでなく

その人の 責任觀念の强弱によつて左右せられることが多い。複雜多岐にわたる戰爭下の仕事を最も適切に然も最も迅速に處理してゆく爲には官吏が、今日の官吏は昔日の官吏の如く……

特に上級官吏がいよく旺盛なる責任觀念を以て事に臨まなければならない……描く行けば自分が解決しなければならないといふ氣な政策な考へは此際大禁物で、敢然として責任をとり責任を果す迄は辭められない決意である…戰時下に於ては官吏の權力とい

ふか權威力といふか、それが平時に比し著しく強くなつて來る。從つて官吏にして其道を誤らんか總戰する國は實に大きい。小磯總督が肇國精神に復つて國體の本義に

透徹せよ と說くのも東條首相が　天皇陛下の官吏であるといふ自覺を一瞬も忘れてはならぬといふのも歸する處は同じである。官吏の心構へについては封建時代の方がよく研究せられてゐて、法律制度が完備し事務の運營の基礎が明瞭になつて逆に官道といふものが忘れた。よい意味にかても悪い意味に於ても、朝鮮は官吏の天國だといはれて來た

代の官吏であつてはならぬ。殊に下級官吏——人民に接觸面の多い官吏ほど自膽自戒する必要がある。折角上層部において苦心慘澹してゐても人民に觸れる部分で蹴飛ばされたのでは何の役にも立たない。本問題は全般的に議論することになれば際限がないから

是非上司 は常に下僚の言動を注視して誤つた方向に進むことのない樣にし、下僚は上司の意思を體して荀くも非行なからんことを期し、以て總督、總監の指向する方向に一路邁進せんことを望む。

官道に關聯して看過出來ないことは民間の有力者——特に財界方面の官公吏に對する心構へにも反省すべきものが多い。官公吏をして道を踏み違へさせる原因の大半は民間側にある。私利追及に急なる餘り官の特別な庇護や便宜を得んとして係官を籠絡せんとしたり或は非違不法を見逃して貰ふため

に、袖の下を物質によつて表現せん としたりする者から問題が起つて來る。官吏に責めるものある場合は必ず民間にも責任のある場合が多い。

朝鮮の實業界には曾て官吏であつた者が相當多く、これは舊い職業を以て何等業務上の交渉でなく私交として官吏と交往してゐるがその限りに於ては些の咎むべきことではないとしても、動もすればこれが悪用されたり誤解を招くことになつたりする。大いに戒心すべき事柄である。

小磯總督が就任せられるまで東京に於てはその友人や知己から種種の進言勸告があつたらしいが、中には總督府内の人事の大刷新をせねばならぬとする譯もかなり多かつた樣に聞いてゐる。然るに總督は政務總監と事務局長を更迭したのみで

暫く樣子 を見ることにした。總督の考へでは在來夫々の要職に在る者の眞價を知らずして一律大量に人事更迭をする如きは何等意義なきことで茲にもその手堅き一面を窺ふことが出來る。然し十目の見る處十指の指す處、更迭を要する者は尠くないので、さういふ官吏は自身も落着いて仕事が出來ぬし同僚や下僚との間も一抹の冷やかな影が差して來て、自然之が官廳全部に悪影響が及び延いては又に同調する有樣だつたので、本府の機構改革、行政簡素化を機會に首腦人事の刷新が行はれた。その結果は現陣容の通りであるが、茲に注意すべきは首腦者は總務局長一人を除いては全部鮮内の官吏を以て充てた點である。これで一應

潑剌清新 の氣が中央地方に注入されたが若し今後の動向にして面白からざるものがあれば遠に修正せられることもあらう。

食糧と無煙炭製鐵
半島に期待する所大
入城の井坂本府東京出張所長談

井坂總督府東京事務所長は事務連絡のため八日朝來朝したが九日總督府記者團と會見、東京で見た朝鮮の物と人との問題について次の如く語つた

◇……朝鮮にとつて何といつても一番大切な問題は食糧で、之については總理以下各閣僚大臣から事務當局にいたるまでその重要性を認識してゐる、つまり變な云ひ方だが、本年度の旱水害によつて朝鮮の食糧といふものが日滿支において如何に重要な地位をもつてゐるかといふことを認識せしめる結果になつたわけである

◇……次は無煙炭製鐵を中心とする小型溶鑛爐の問題でこれは非常に重視されてゐる、これに附隨して無煙炭の利用についての朝鮮の使命についても大きな問題となつてゐる、タングステン、モリブデン、黑鉛などの特殊鑛物の增産は從來通り大きな問題であるが、アルミ、マグネサイトなどの量質兩面の向上が必要である

◇……その次は朝鮮鐵道が、再認識されて來たことで、從來内地から北へ物資を運んでゐたのが反對に大陸物資を朝鮮を經て北から運ぶといふ新しい使命がクローズアップされて來た、これが内地朝野の關心を惹いてゐる

◇……人の問題についてはまづ半島勞働者に對する條件で、今後半島勞務者を供出するとすれば適當なる錬成を加へ質の方面に重點を置くことが必要であると痛感される【寫眞＝井坂東京出張所長】

格の改正引上げに原因し、調査品目八十五のうち騰貴六、低落三、保合七十六品でこれを品類別指數ならびに前月比にみると次の通り

	本月指數	前月比較
食料品	二三九、一	〇、五
穀類	二四〇、六	一、〇
調味料	二〇九、五	〇、四
飮料	一八九、〇	—
その他食料品	二五五、〇	〇、四
衣料品	二二六、七	—
金屬類	二〇一、〇	—
建築材料	二二九、六	—
燃料	二一〇、五	一、一
肥料	一九七、〇	—
雜品	二八八、七	〇、七
平均	二二九、三	〇、四

鮮内會社異動

京城商議調査＝昨年十一月中の鮮内會社異動狀況は、新設卅六社、增資十七社、拂込廿八社、減資一社、解散十四社にして同月末現在の會社數は累計六千四百卅社、これが公稱資本廿八億九千四百七十八萬七千圓、拂込資本廿一億十二百五十一萬三千圓に達した、これを前月末現在に比すれば社數廿二社、公稱資本千百八十六萬六千圓拂込資本千百六十四萬二千圓と何れも增加を示し決戰下半島經濟界の堅實な膨脹振りを如實に反映してゐる、なほ鮮内に支店を有し鮮外に本店を有する會社數は三百卅七社にしてこれが公稱資本廿五億九千四百十六萬四千圓、拂込資本廿億二千百八十萬九千圓に達してゐる

東亞の禍根を廃除
中國參戰協定の意義

【東京電話】帝國と同生共死の中華民國政府は九日遂に敢乎として共同の敵米英に對して宣戰を布告した、しかして帝國は中國が多年にわたつて惱んで來た租界および治外法權の返還撤廢を斷行して彼我の不平等を排し、武器の友として日華同心一體、東亞新秩序建設に一路邁進すべき萬全の態勢をここに整へたのである、われら國民はこゝにおいてはじめて昨年末汪主席が來訪して

日華提攜の 緊密化に關し彼我完全なる意見の一致を見たことが、具體的に如何なる重大意義をもつものであつたかを知り國民政府三年間の生長の偉大さをいまさらの如く知つたのである、國民政府の參戰が東亞積年の禍根を芟除し新しき大東亞を建設し、惹いては世界の平和に寄與せんとする毅然たる決意を表明するものであることは勿論、汪主席のいはゆる「日華の同生同死」が理論だけでなしに實際問題としても完全に具現されたことを表明するもので、國民政府治下の新中國人はわれら日本人と苦樂を共にし、あくまで

共同目的の 追求に邁進すべき覺悟をこゝに表明したわけであるが、これに對して帝國がその專管租界を返還し共同租界および北京公使館區域の回收に同意し、かつ治外法權の撤廢をもつて報いたことは日本が國民政府の現狀がこれらの措置に應ずるに充分な强力かつ堅備したものであることを認めたことを意味する、すなはち國民政府はいまや牢固たる獨立政府としての威容を備へ來つたことがこれにより實證されたもので、ある、しかして租界といひ治外法權といひ、いづれも米英などの世界侵略主義思想の現れであるが

これらを帝國が率先否認したことは帝國が國民政府との協力において如何に眞摯かつ熱意であるかを物語つて餘りあるもので、昨年の大なる誠意を如實に示したものであつて、昨年二月十八日大東亞戰爭勃發直後わが方において武力進駐を行ひ管理したる天津、廣東

新中國建設 の途上に於ける兩租界行政權の移讓とともに劃期的な意義を有するものである、帝國が今回進んで中國に還附することに決した專管租界は天津、漢口、廈門、蘇州、杭州、沙市、重慶、福州の八租界にわたりその外上

專管租界還附と
治外法權撤廢の英斷

十月九日米英兩國は重慶に對して同樣租界返還治外法權撤廢を約してゐるが、彼らはいまや

全東亞から 驅逐せられて返還し撤廢すべきなにものをも有してゐないのであるから夫は恰も無効になつた古證文を返すにも似てをり、今回帝國の措置とは實質において全然同日に論ずべきものではないのである、しかしてこれが現在支那に於て租界、治外法權などを實質上保有してゐる盟邦イタリー、フランスなどに與ふべき好影響にもこの際大いに期待されるものがあり、決戰第二年目の初頭にあたり日華關係がかかる飛躍的進展を見たことはまことに慶賀に堪へぬところである

【東京電話】帝國政府は友邦國民政府が參戰すると同時に國民政府に對し、帝國が從來中國内に有した專管租界行政權の回收を承認する上海、廈門兩共同租界および北京公使館區域の各行政權を有してゐたのであるが、これら諸權益の設定はいづれも一九〇〇年代に屬し英國の設立に遲れること半世紀におよんでゐる、帝國は中國における各國租界および治外法權の撤廢に對しては終始好意的態度をもつて臨み米英諸國の東亞侵略に對する監視的立場と役割を果し來つたのであるが、支那事變勃發後日華兩國永遠の

親善關係を 確立すべく昭和十三年近衞聲明をもつていち早く租界の返還と治外法權の撤廢を行ふべき旨を明かにし、ついで昭和十五年十一月米日日華基本關係條約にこれを明文化し、さらに今日進んでこれを中外に宣明之が實施の具體的措置を國民政府との間にとりきめるに至つたのである

合同無盡會社數 百卅九社に著減

【東京電話】庶民金融機關たる無盡會社の整理統合については大藏當局の勸獎により進捗してゐるが八日大藏省發表によれば昨年末の合同無盡會社數は百卅九社となり前年末現在に比し四十三社の整減を見てゐる

農業計畫要綱
近く最後的の決定

決戰下食糧增産をはじめとする緊要生産力の擴充ならびに勞力の供出その他半島農村に課せられたる使命達成に萬全を期するため總督府では農村の再編成を實施することゝなりかねて農林當局において朝鮮農業計畫委員會幹事會を十六日委員會を開催、右幹事會案を中心に慎重審議を經ていよく最後的決定をすることになつた

預金增貸出減
客臘末京城組銀帳尻

京城手形交換所調査＝客臘卅一日現在の京城組合銀行帳尻は預金總額八億一千七百九十九萬四千圓で前月央に比し六千四百卅七萬圓、前年同期に比し二億三千六十六萬五千圓のいづれも增加、貸出總額は十一億五千百五十九萬四千圓で前月央に比し九百七十六萬九千圓の減、前年同期比一億六千七百五十萬八千圓の增加を示した、内譯左の通り(單位千圓)

▲預金　十二月末現在　對月央比較(△印減)

	十二月末現在	對月央比較
定期	四七、七二	一四、七〇
當座	一三七、九二三	三六、〇〇
特當	一〇四、一四三	四、二九
通知	二一七、四〇	一四、八三
諸預金	一九、〇七	二、二六
計	八〇七、九九四	六四、三〇

▲貸出

	十二月末現在	對月央比較
證書貸	二一、四五七	△一、二三
手形貸	一〇〇七、九四	△一〇、二三
當座貸越	四四、〇八	△二、〇〇〇
割引手形	八四、三三	五一、〇三
荷爲替手形	五、二一	△一、七四
計	一、一五一、五四	△九、七六

十一月中の全鮮卸物價

殖産局物價調査課調査＝十一月中における卸賣物價指數は二二九・三にして前月に比し四厘方の騰貴を示してゐる、右は洗濯石鹸の六分八厘を始めとし、公定價

鑛業振興、産金振興
兩社の合併は新年度早々

新設發表された帝國鑛發と日本産金振興、朝鮮鑛業振興と日本産金振興朝鮮支社との合併については段階への統合組織を立案中であるが、内地における帝國鑛發と日本産金振興兩社の合併は四月ごろまでに實現、年度明け早々から新發足することになつた、一方朝鮮における朝鮮鑛業振興と朝鮮産金振興との合併はそれ以後に持越されるが兩社の統合方針は過般發表された十八年度朝鮮總督府豫算案より見て次の如き方法を採るものと見られる

すなはち朝鮮鑛業振興の現在資本金一千萬圓を二千五百萬圓に增資し、その半額の一千二百五十萬圓を政府より出資することになつてをり、鑛業振興の增資實現の上産金振興(公稱資本金二千五百萬圓)を合併せしめ、公稱資本金を五千萬圓として新發足し、鋼、鉛、亞鉛などの稀有鑛物の大量增産に拍車をかけるはずである

決戰總構へ (2)
一億の勤勞を結集
生産をあげて戰爭へ
小畑忠良

小畑忠良氏

大東亞戰爭が長期戰であり、いはゆる百年戰爭の名をもつて呼ばれる所以は、多年世界をわが物として横行してゐた米英を武力的に、經濟的に、政治的に、且つは思想的にも擊滅して、わが肇國の大理想に基く新秩序を建設しこれを更に世界の新秩序に及ぼさんとする、曠古無比なる萬古の大業である以上、自明のことであつて、かくて我らはその百年戰爭を今日々々決戰につぐ決戰をもつて戰ひ拔く覺悟を固めつゝあるのである

戰爭は武力戰のみを以て戰はれるものではなく、生産戰或ひは思想戰もまた併戰される。國家總力戰といはれる理由はこれである

大東亞戰爭は、武力戰が火花を散らして行はれると同時に、生産戰が熾烈に行はれてゐる。戰爭は米英を主敵とし、現に米國はその厖大な生産力を誇示して生産戰にもつて有利に戰ひ拔かんとしてゐる

わが國また生産力を擴充し、これが戰爭を補ひつゝあるのであるが、元來限度のある資材と、勞力とをもつて、しかし米國が如何に天文學的數字を羅列し厖大な軍擴を誇號しても、これは既にわれわれの覺悟のうちに入つてゐる、日獨伊三國同盟の締結された時、更に遡つて支那事變の當初において否むしろ滿洲事變の勃發、國際聯盟の脱退當時において、われくは米英が巨大なる生産力を誇示して我を威壓し壓迫せしめんとしてゐたことに對して斷乎闘ひつゝあつたのである

× × ×

彼の巨大なる生産力は、われわれにとつて何ら恐れるものではない、何故なれば彼はこの生産力を戰爭のために集中し切れないものをもつてゐるに反して、日本人は一切をあげて戰爭遂行に集中し得るからである。アメリカの人口一億三千萬は、即ち一億三千萬の心を有してゐることであるのに反して、日本は一億が一心であり、上御一人に歸一し奉つて火の玉となつて戰爭遂行を果すのである

産業報國精神は、即ち上御一人の御ために働くことであり、一億一心を生産力擴充の上に實現することに外ならない

生産力の增强は資材、設備と勞務とを個々に動かしたのであつては決して行ひ得ない、事業主と、經營者と、勞務者が、工場に或は機械に寄り集まつただけでは駄目なのである

生産力增强の國家的要請は、今日一瞬一瞬の停滯をも許されない何を措いても生産が第一であり、その生産を戰爭へ集中されなければならない、戰力は即ち生産力なのである

生産は、また敵に勝つてをればよいことではない、計畫なしの增産であつてはならない、國家的見地に立たない生産であつては駄目なのである、國家が現在何を要請してゐるかに應じて生産のあらゆる條件を一つに結び、そして皇國本來の勤勞精神をもつて裏づけされたものでなければならないのである【筆者は大日本産業報國會理事長】

大邱税監局
山下氏は開發營團入へ　更迭

大邱稅務監督局長山下眞一氏の朝鮮農地開發營團入りに伴ふ異動は九日次の如く發令され、大邱稅務監督局長には平南内務部長小田氏が轉出したが、異色ある點では曾山國殖局調査課長に次で燃料課永井事務官が二人目の半島人課長として抜擢された、なほ開發營團入りの山下氏は總務部長に就任する豫定である

任本府書記官(四等)　專賣局事務官　横山幸生
補林局林政課長を命す
(燃料課)事務官　永井炎鍾

任本府事務官(四等)　司政局社會課長を命す
(社會課長)本府書記官　湯澤茂彌太
任專賣局事務官(五等)　專賣局庶務課長を命す
(平南内務部長)　小田正義
任税務監督局長(三等)　大邱在勤を命す
(林政課長)　安田宗次
本府書記官　任道事務官(三等)　平南内務部長を命す
專賣局事務官　水橋武比古
專賣局專賣課長を命す
稅監局長兼本府事務官　山下眞一
依願免本官並兼官

隨想錄

石田三成が佐和山城に島左近を招いたとき、その寢所に入るを見届け自ら扉を閉して"朝霜が部屋に流込むと風邪をひき給ふならん"と云つた▲一代の軍師島左近も三成のこまやかな心配しに感激しその幕下に參じた。昔から今に至るまで巨きな人物ほど細かいところに氣がつくものである▲小磯總督は曾て三軍を叱咤した將軍だから、大概は示すが路傍の些事には氣がつかず、寧ろ秋霜烈日型かと思ふと、矢張り全朝鮮の民衆にとつて慈父の愛を持つてゐることを、ちよつとした發言で端なくも示した▲それは近頃の在城財界人招待の席上皇民化した半島出身者によき職場を與へて欲しいと特に要望したことが、感銘した人の口から洩れ、漸次一般に知れ渡つたのであるが今日の場合特に總督の念願は具現されねばならぬ▲高く"内鮮一如"の幟を掲げた小磯總督は、その實踐方式として半島出身者の皇民化に努めて來た。しかしそれだけでは佛作つて魂入れずの結果となる。總督はその點に就て親切にも"職を與へる"ことを自ら行ふと共に民間にも要望したのだ▲門戸は既に開かれてゐたが、これによつて更に新らしくよき道が展けたことになる。勤勉と誠實であれば半島出身者諸君はその道を生きて働くところなく、榮達また心の儘であらう。新年の賜物として之れほどの物はない筈だ▲殊殖銀頭取の苦言もこの際有難く受けて欲しい。即ち"勤勞と實踐の試で永續きしない"と云ふのは尊い體驗者の言である。顧みてその足らざるを補ひ天職皇民の實を擧げて慈父たる小磯總督の期待に、實力で報へて貰はねばならぬ。中國參戰の報あり、新春の戰記を彩る尖兵だ。

文化
半島の史向 (9)
新しい朝鮮史への一試論
松田壽男

長い間半島が歩いてきた途をふりかへると、そこには、あの百濟以來の他律的なものが、根強い傳統となつて流れてゐるのを否定できない。そのために、とかく國家理念が蔽はれてゐたし、民心の歸一も全しい夢にすぎなかつたやうである。そのやうな空氣の中に取入れられた儒教が、猛毒を盛しくしたのも、またその皮相面だけが强調されてしまつたのも、むしろ當然であつたとさへいへるであらう。その結果、半島の精神的去勢には、益々拍車が加へられると共に、愚らなる形式主義が醸し出されてしまつたのである。ここで、もう一度吉田松陰に教へを乞ひ、彼が『何事によらず、形跡に拘泥せずして、精神を會得すること』が要である（前橋書より）と說いたのを、身にしみて聞かうではないか。半島は『禮儀の國』とはれてゐた。しかしそれは、遺憾ながら『形式主義の國』の代辭ではなかつたか。思ひきつて一口でいはう。まさしく半島は『こころ』を失つてゐたのである。

およそ、あらゆるものは、みな形と心とをもつてゐる。人間だけに限らず、機械にも、植物にも、學問にも、すべて形と共に心があり、此あらゆるものの認識にあたつて單に形だけでなく『こころ』を把握しようとするところに、日本的な物の見方が特色づけられる。人を知るにはただその容貌だけに止まらず、その心を知ることが第一義である。同樣に、國家もまたこの見地から認識されなければならない。換言すれば、國家存立の條件は、その形態だけでなく、『こころ』をもつことが絶對的に要求される。『こころ』のない國は、たとへ國土はあつても、それは不完全な、いな未完成の國にすぎない。まさにそれは、皇國の理想からすれば、『國產み以前』の姿であり、『古事記』の表現を借用すれば『國稚く浮脂の如くして、海月なす漂へる』ものにほかならない。

さて、日本列島に生れた大和族と、朝鮮半島の南部を母胎とする韓族とが、悠久の昔から親密な關係におかれてゐたことは、改めて說くまでもあるまい。百濟と新羅とは、任那とともに、皇威が遠い地に傳んだ國であつて、それらの民は、とりもなほさず今日の半島人の源流である。皇國は、任那に日本府を營み、新羅と百濟とを保護の下に置いてゐたのであつて、この事實は、今から一千五百五十年ほど遡つた頃の高句麗側の記錄、すなはち有名な廣開土王の碑に銘記されてゐる。

京日俳壇　高濱虚子選

新羅仲　品川光子
霧深に隈なき月の夜となりぬ
興南　稲吉楠甫
うろくづにまみれ市場に日短か
大邱　吉津驪女
躍爽や寶筥の螺鈿花鳥の圖
京城　沖一女
困に背を向け立ちて話し居り

不連續線
終點

身動き出來ぬ滿員電車に、奧の方から女車掌の聲が聞える。
『どなたも混み合ひまして相濟みません。暫く御辛抱願ひます』
無論、いはれるまでもなく、辛抱しなければならなかつた。そして、やつと混雜しなくなつたところは、終點だつた。

國民映畫普及
配給社内に機關設置

社團法人映畫配給社では國民映畫の普及徹底を圖り、映畫國策の遂行に寄與すべき趣旨から社内に國民映畫普及會を設置し、既に相當の效果を收めてゐる内地の映畫配給社に準じて社團法人朝鮮映畫配給社にもそれが設けられることになつた

この詳細に關しては各關係方面と審議中であるが、主なる事業計畫には興行時間又は時間外を利用しての各種團體の觀覽及びその斡旋と興行時間外(午前中)の少國民を對象とする映畫教育が先づ採り上げられる模樣で、文部省、情報局等の推薦映畫の場合は必要に應じこの機關を利用して一般にも擴大積極的に觀覽を慫慂せしめることになつてゐる

映畫審議會

朝鮮映畫の向上を目的として設置された映畫企畫審議會では第一回審議會を會長たる森下警務局長はじめ各委員參集、十一日(月)午後五時から半島ホテルで開催する

文化だより

◇朝鮮文人協會の席上かねて朝映が徹兵制の趣旨徹底と決戰時局下の一般民衆に旺盛な士氣を注入すべく八田尚之氏に依頼中だつた脚本『若き姿』(既報『大いなる朝』改題)を中心に製作以前の種々問題について審議される筈である

◇緑旗聯盟新年新春會　十日(日)午後一時半から京城府太平通蕃信事業會館で開催、新年度の事業計畫發表のほか主幹津田剛氏の『決戰の年昭和十八年』と題する講演、有志の吟詠及び文化映畫、日本ニュースの上映がある

いまに思ふ中國の決意

熱帶びた"あの言葉"

米英宣戰に汪主席を讃ふ

中國共同宣戰布告の朗報が新春劈頭を彩る"世紀の話題"として巷には感激と興奮の渦を巻く時、曾て二十六日來朝中の汪南京政府主席を藏隣に迎へ親しく面接して內鮮融和と日華親善を語り"決戰中國"の相貌を傳へる汪主席の熱血の辯を聞き得て今日の日を心から慶祝する話題の人がある

出發の日の汪主席＝左から二人目猪狩氏＝

汪主席を語る猪狩利喜三氏

府內南米倉町一二三〇岩谷煖房社長猪狩利喜三氏(五〇)は朝鮮王仁會理事として內鮮一體運動に盡力の人として盡力する一方半島と中國を結ぶ日華親善運動にも挺身して南京政府外交部長褚民誼氏と舊知の間柄にあるが、曾て汪主席が來朝した際藏隣の泊地に迎へ褚外交部長を通じて料亭"竹葉"に同席歡談のひとときを過した、元旦に歸城したばかりの猪狩氏に七日『やつぱりやりましたか』と盟邦の決斷に驚喜しつゝ"あの日"の汪主席を次のやうに語る

去月二十六日藏隣に汪主席をお迎へしました、かねて舊知の褚外交部長の斡旋で料亭竹葉に同席の榮を得たが初對面の汪閣下は實に懇懃で私の最敬禮に對し支那でいふ"三跪九叩"の禮を以てし全く恐縮の外はなかつた大柄な長者の風格が先づ人を壓する威嚴を示し六十台とは思へぬ白皙の皮膚と紅潮した温顏に聲まで美しく時折鋭く光る眼光に支那革命の立役者の風貌が窺へます、私の『御健康を祝する』意味の挨拶に對しても『謝、謝……』と絕えず微笑を含んだ巧みなゼスチュアが續けられました、"よろしく"といふ日本語は時々使はれて日華親善と大東亞戰爭の將來性についても多く語りました

『斷じて勝ち拔きます、中華民國大衆は大東亞戰爭の將來性についても日本の絕對の勝利を固く信じてゐます、要は『次に來るもの』に對する心構へ如何です……』

と熱をおびてキラリと瞳が光つたこの瞬間の決意を今日の日の快報と思ひ合はせて今更汪閣下の偉大さが偲ばれます

勇士へ慰問のお酒

勇士を慰めませうと桃花町二町會では吉本總代はじめ原田婦人會長ほか五名の有志が班員を代表して大詔奉戴日の八日午前十一時ごろ〇〇部隊を訪れ、醵約した同町正月特配酒一斗を差し出しその勞苦を心から慰めた

敵擊滅の獻金

『米英擊滅の彈丸としてお役に立てて下さい』と九日本社へ銃後の赤誠を國防獻金として寄せて來た二人がある

府內明治町二ノ八二日本出版配給會社朝鮮支店藤井安正氏は店員を督勵して空閑地利用の蔬菜栽培で得た金卅二圓廿錢を國防獻金として寄託▲府內大島町五湯澤商店員から匿名で金五圓を爲替で國防獻金として寄託して來た

必勝祈願祈禱

孔德町三九キリスト教監理教孔德町教會では同敎會信徒七十名と合同して新春一月から每水曜日午後七時に同教會で聖戰必勝祈願祈禱を行ふことになつた

銃後の援護に感謝

前線の勇士から獻金寄託

第一線で活躍中の京城府永登浦四二三中村軍一氏は留守宅を守つてくれる銃後の赤誠に感謝し、この程給金一部を貯へた金百十八圓を國防機材費として獻金するやう留守宅に送金してきた

反省と自覺を

元村邑長語る

【素砂】邑聯盟では七日午前十一時部落聯盟理事長會を開き愛國日の出席に關する萬全の打合せを行つたが、今常會からは愛國班員出缺札を作成各班員に配付、常會に出席の時は必ずこれを所屬區長、班長に渡して班員の出缺を明かにし理由なく缺席したる者を何かの方法で制裁することゝなつた、之について元村邑長は左の如く語る

時局下誰もが神前に勝ちぬくための總誓ひをたてる八日の常會に中には一年中一度も出て來ない者があるといふことは實に言語道斷である、中には神社の入口に住んでゐて神社などわしの行くところかといつた顏をしてゐる者や、指導的立場にあるべき內地人にして一度も奉戴日に出ぬ者などのあることは實に遺憾である、それらの反省と自覺を促す方法はカードによつてこれが出缺を明かにしてのち嚴重に處罰する方法を立てる外はないと思ふ

昨年の二倍

同情金に見る銃後の心意氣

京城社會事業協會主催永登浦方面事務所取扱ひの歲末同情金は二千三百六十八圓五十一錢で昨年に比しほゞ倍額に達し決戰下一般市民の社會事業に對する積極的協力を反映したものとして關係當局を感激せしめてゐるが各町別募集成績は左の通り

永登浦南部町三百六十圓▲同北部町五百十五圓八十七錢▲堂山揚坪楊花町二百七圓十九錢▲道林西部町二百五十六圓十二錢▲新吉町百六十一圓十五錢▲黑石銅雀町二百八圓▲道林東部新吉町西部町九十九圓三十五錢▲本洞町百三十四圓九十錢▲番大方町七十二圓七十三錢▲上道町二百五十二圓二十一錢▲鷺梁津町百圓

國恩に報ぜん

新任・退官の兩氏語る

【仁川】府社會課長上田良藏氏は數々の功績を殘し顏觸末附を以て廿數年間に亘る永年の官吏生活から勇退、玉利秘書課長が兼務、社會課事務の遂行に當つてゐるが、玉利兼任社會課長及び退官の上田氏はその感慨を交々左の如く語る

◇玉利兼任社會課長　上田課長の突然の勇退により思ひ掛けなくも不肖社會課長兼務を命ぜられたが、社會課は始めてゞ何も解らぬ、然し命ぜられた以上はしつかり勉強し倒れて後已むの決意を以てやる積りだから何分とも宜しく府民各位の御指導御鞭撻をお願ひ致したい

◇上田氏勇退の辯　仁川にお世話になつてから既に十餘年になりふり返つてみると隨分長い官吏生活を續けて來たが、お蔭樣で大した過ちも無く勤めさせて頂いたことは何よりと皆さん方に深く感謝してゐる、今後自分のすゝむ途、それはまだハツキリせぬが生命ある限り働き徹し國恩の萬分の一でも報いねばと考へてゐる次第ですから今後とも宜しく御指導のほどをお願ひ致します

仁川府廳職員體鍊會

【仁川】決戰下にかける職員の體力增進に府では十日午前八時から靈鳳山麓一帶で體鍊會を催すことになつてゐる

乘り心地は全鮮一

八月頃から着工、年內に完成

鷺梁津←→新吉町

電車路線

昨年末における同社重役會および技術會において具體的意見を決定、各種資材の配備完了を待つて新年あけ、豫て京電が永登浦住民に約束してゐた鷺梁津、新吉町間三キロ五十の電車路線延長工事は本年下期八月頃から着工の豫定となつた、總工費約廿八萬圓、二ケ月の日子を費して本年中には完成同方面住民の足の惱みを漸く解決することゝなつたが、これについて八木同社運輸部長は次のやうに語つた

『豫定は下期から着工となつてゐますが、案外それよりも早く着手出來るかも知れません、まづ第一に鷺梁津の變電所建設とレール敷設を行ひますが、開通の早いか遲いかは鋼製部分品、殊にトロリー線の整備時期がこれを左右します、今回の工事中に用ひる振動止鐵の新考案ですが、これは本社、技術部の發明した新製品を使用して、完全な振動止を設置し、路線中で最も動搖の少い立派な路線とするつもりです』

半島人も頑張れ

好調一途の簡保加入

朝鮮簡易保險はすでに昨年十月に保險金十億圓突破といふ一大記錄を樹立し、その後年末二ケ月間には四千二百萬圓の純增加を示し、輝かしい新年を迎へたのであるがこの簡易保險の普及狀態は現在加入者五百三十六萬六千人、千人について加入者二百十六人の率であつて、これをさらに內鮮別に調べると內地人は千人當り八百七十八人に對して半島人は千人當り百六人といふ狀況で、このやうな內鮮加入者の跛行狀態は斷然半島の面目にかけても是正すべきであるとして遞信局では全鮮の郵便局指導者方面に呼びかけ半島在籍者に對し更に一段の認識と保險加入による長期貯蓄の實踐を促すため新なる決意のもとに總進軍を開始した

鍾路署寒稽古

鍾路署では九日から八日間、嚴寒を征服する武道寒稽古を行ふことになり、その初日定刻午前八時、佐野署長以下全署員が集合して國民儀禮ののち武道開始、銃後治安の第一線に活躍する警察官魂を遺憾なく發揮して同九時第一日を終つた

街は明朗です

川邊一等兵から新生ジヤワ便り

【仁川】府內宮町一九出身川邊卯一一等兵は赤道直下のジヤワ〇〇戰線に奮鬪中であるが七日軍人援護分會に左の如き元氣な便りを寄せた

(前略)當ジヤワ島は御承知の通り赤道直下にあること〻て恰度內地の夏と同じですが氣候風土にももうすつかり馴れて元氣にやつて居ります、外人、土人の數も隨分澤山ですが昨今では戰前の狀態に復歸しました、インドネシヤ人は吾々に仲々の好感をもち日本語習得に懸命で街頭で愛國行進曲、露營の唄等を上手に歌つてゐるのを聞くこともしばしばです……

銃後の新春へ

戰果のゴム配靴給

皇軍將兵、南方戰果の賜物としてのゴム靴が銃後の新春を賑はす嬉しい話—京城府では昨年末から各町會事務所ならびに國民學校に對して總ゴム靴六萬八千八百足配給、二千六百足、學童用運動靴十七萬六千四百九十足、學童用防寒靴六千三百十足、一般用運動靴三千四百足、一般用防寒靴四千五百廿足、地下足袋二萬一千七百足總計卅三萬七千八百足に上るゴム靴の配給を行ふべく準備中であつたがいよいよ今月中にはこれが配給を開始することゝなつた

目標遙に突破

富川郡の棉供出

【素砂】雪の本分をつくして鬪ひとつた純白の實棉花の供出は郡邑面の最善の努力と耕作者の協力によつて十二月卅日現在で六萬六千斤の出荷を見てゐるが、これは富川郡割當數量六萬斤を遙かに突破してゐるのみならず棉栽培地の少い本郡のとして誠に驚くべき數量といはざるを得ないなほこれが供出量幾分增加する見込みであるのを參酌すれば棉の富川として基地半島に奮鬪する日もさう遠くはないものと見られてゐる

國語講習會

皇民錬成へ邁進

【江華】國語の全面的普及が皇國臣民錬成の基礎となり、國民總力運動促進の根幹を培ふものであるのに鑑み江華郡では道の方針に則り農閑期を利用して郡內各面部落をして各部落毎に國語講習會を開設することになつた

即ち一月から三月までの三ケ月間に亘り、各部落において男女老幼を問はず、國語を解せぬ者を多數收容せしめ、講師は當該部落の中堅人物又は國民學校の教員を以て充當することになつてゐる

誓ひも強し

【素砂】本年度初の大詔奉戴日の八日邑聯盟では午前七時半を期して邑神祠大前に部落聯盟理事長及び理事愛國班員、各種團體長、青年團員を招集邑民常會を開催二萬四千邑民が誓ふる一年の誓ひをたてるとともに大東亞戰を勝ちぬくための左の一月行事を申合せた

早起き淸掃、總力戰の士氣昂揚◇物を大切にしませう◇お互ひに笑顏で親切にしよう◇大詔奉戴日常會には誠心から出席しませう◇穀の供出責任を果しませう◇商工品の增產に努めませう

半島總合版

一日一語運動聯盟

【外金剛】『國語で進め大東亞』と大東亞十億の指導者たるべく國語での蹶起に燃えた外金剛國民學校田中校長は他に魁けて管下の男女靑年隊員を中心に『外金剛一日一語聯盟』を組織して先づ本年度一月分として第一日の『オメデタウゴザイマス』から三十一日の『オコメヲカブ』に至る一日一語一月の卷を發行して國語全解へ馬力をかけてゐる

入試準備絕對廢止

【海州】新春を迎へいよいよ迫つて來る中等學校入學試驗に當り"狹き門"の突破が每年兒童の惱みとなつてゐるが黃海道海州府では十八年度中等學校入學試驗方針に順應して從來の入學試驗準備の惡弊を一掃すること〻し、目標額に比し驗すところ四十四萬四千圓でこれは報告未着の四十六限を入れゝば一千萬円を突破してゐるものと見られる

凄い釜遞の郵貯

【釜山】釜遞局管內南鮮三道の郵貯陣は活潑な展開を示し年內突破を目指して張切つた結果、十二月の純增は百八十八萬四千六百廿五円に達し、四月以降の累計九百五十五萬六十四円を示し、目標額に比し驗すところ四十四萬四千圓でこれは報告未着の四十六局を入れゝば一千萬円を突破してゐるものと見られる

酒類密造の根絕へ

【全州】酒類密造は一密造者の犯罪行爲に止まらず食糧の濫費と國民の士氣にまで影響し道義朝鮮建設上由々しき大問題であるのに鑑み全州稅務署では道內各關係機關を緊密な連絡の下に密造防止に不眠不休の努力を續けて來たが未だ根絕するに至らず或る郡部においては却つて增加する傾向さへあるので全州稅務署ではこれが完全防止の萬全を期するため來る十五日道內各稅務署長、間稅課長會同の機會を利用し同日午後二時同署會議室で官民有志の會同を求め酒類密造防止座談會を開催し一般の注意を促すと共に取締の完璧をはかることゝなつた

農學校長の講習會

【光州】時局下食糧政策並に生產擴充の重要なるに鑑み次代を擔ふ青年學徒に對してこれが教育を施すため全南では來る二十二十一兩日に亘り濟州島の農業實業學校において道內の農業關係學校長を集めて食糧對策の教養と銃後の生產の重大性に對する講習會を開催道から古海產業部長以下關係官が出張講習に當る

ラジオ　10日

朝　七・〇〇『決戰下の銀鍊』南鄉次郞2朗讀(錄音)▲八・〇〇今日のお知らせ▲八・二〇同(鮮語)▲八・三〇我が工場の必勝態勢(鮮語)龍山工作永登浦工場、谷川忠雄▲九・〇〇勝利の記錄第五六輯▲九・三〇吹奏樂、序曲『蘇へる民族』ほか陸軍々樂隊▲一〇・〇〇週間錄音

晝　〇・三〇ピアノと管絃樂『十日夜』2ピアノ獨奏『日本古謠による即興曲』ほか3管絃樂『操三番叟』ほか大阪放送管絃樂團(ピアノ)武藤武▲一・〇〇放送劇『冬服』黑川彌太郎伊藤智子ほか2長唄『葛葉』稀音家六國ほか3朗詠指導『愛國百人一首』稻川忠一▲二・三〇朝鮮神宮奉贊體育大會冬季大會氷上技實況—大同江綾光亭下氷上競技場より▲三・〇〇大相撲春場所實況—兩國々技館より

夜　六・〇〇シンプン2『雪國の子供』名古屋コドモ唱歌隊▲六・三〇義太夫(音盤)『義經千本櫻』豊竹古靱太夫ほか▲七・二〇音樂(音盤)▲七・三〇愛國班常會の時間1宮城遙拜2默禱3講話『決戰下の愛國班』總力聯盟錬成部長　大家虎之助(譯)安東正祐▲八・〇〇1物語『阿片戰爭』(二)大佛次郞作—青井思孝2落語、春風亭柳橋▲九・〇〇(鮮語)1獨唱『勤勞歌』ほか河大康2總力回覽板—一月の卷—京城放送專屬劇團3勤農歌集(音盤)

大いなる祭【33】

中野實(作)　三芳悌吉(繪)

白旗(九)

丁度その時分。

英子は一人で露台へ出て朝の空氣を胸一ぱい吸ひながら昨夜の出來事を思ひ出してゐるのだつた。

『お早う、英子さん』

井關のにこやかな顏が近づいた。井關はもう外出の支度をしてゐた。

『あら……』

英子はちよつと眩しさうに、

『もうお出かけなんですか』

『えゝ、お先に食事を失敬しました』

『どうぞ……。すみません、昨夜はお蔭で助かりました』

『いや、昨夜はお蔭で助かりました』

『お役にもたゝなくて……』

英子は謙遜でなく云つた。

『どうしまして。實をいふと、あなたにあんな危險な役目がやれるかどうか氣が氣じやあなかつたんですよ。蓮峰閣の前で待つてゐる時もう二三分も遲かつたら、飛び出して行つたかも知れませんよ』

さう云つて井關は無雜作に笑つた。

『あたしも』と、英子もやうにうちとけた笑みをふくんで釣り込まれた

『どうなるか夢中でしたわ』

『でも、こつちで見てゐると、中中堂に入つた不敵な樣子をしてゐましたね』

『さうですかしら。たゞ、私は、不思議に怖いといふ感じはしなかつたんですの。兄さんの眼がそばについてゐてくれる……。あたしはさう信じてゐましたから』

『さう。それが、あなたをあんなに大膽にしたといふことは判る』

井關は頷いて

『がね、英子さん。私はあとで悪いことをしたと思つた。あなたが、兄さんの遺志をついで、僕たちの味方になつてもらつたことは有難いが、もしものことがあつたら……』

『もしものことつて、私が失敗して敵に捕まつたらといふ意味ですか』

彼女は強く云つて、井關を凝視した。井關は沈默した。

『あなたの心配なすつていらつしやる意味は判ります。私は、今も自分一人で考へてゐたんですわ。あたしに、あんなお役目がこれからも勤まるだらうかつて……。私は自分の兄があんな風にして殺されたので、一時の感情に走つて、それで、あんな大膽な眞似が出來たのではないか、そんな風に反省してもみましたわ。でも、あたしは、あの美々といふ支那の女の人が、あんな强い意志を持つてゐるのを見て、あたしにも出來ないことはないと思つたんですの。こんなことを云ふとあなたに怒られるか知れませんけれど、私にははじめて日本人だといふ自覺を與へてくれたのは兄さんでした。兄が目の前で死ぬまで、私には今度の戰爭がほんとに身近には感じられなかつたんですの。私は、目が醒めたやうな感じがしました。兄にたゝき起された赤ん坊が今度はあの美美といふ支那人に、一ペンに大人にされたやうなものですわ』

新刊紹介

▲大和世界(新年號)大和世界の根本問題安岡正篤『日本道』竹葉秀雄戲曲『蓮華道』申南坡、其他(四十錢、京城平洞町一五、大和世界社)▲イタリア(十二月號)▲猶太研究(十二月號)▲滿蒙調査月報(十二月號)▲企業(十二月號)▲新作家(新年號)▲東洋之光(十二月號)

▲領土・民族・國家(金生喜造譯)スウエーデンの國家學者にして同時に地理學者たるルドルフ・チエレーンの著を譯したもので內容は國家の本質、領土及び民族の總論生存の法則と國家等の各項に分れ地政學發祥の原典ともいはれてゐる(三圓、東京・神田・神保町一丁目一三省堂)